



6月号② 令和4年6月9日
茅ヶ崎市立鶴が台小学校
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

運動会、応援ありがとうございました！！



6月4日（土）ちょうどよい天候の中、運動会を実施しました。保護者の皆様には、朝早くよりご観覧いただき、たくさんの応援をありがとうございました。また、PTA ボランティアとしてお手伝いをしてくださった方々、ありがとうございました。感謝申し上げます。

大きなけがもなく、具合を悪くする人も出ず、運動会が実施できて安堵しています。子どもたちみな、練習してきた成果を保護者の皆様にも見ていただくことができ、大満足だったと思います。今年度も、表現種目（ダンス）の代わりとして徒競走前のパフォーマンスを行い、時間短縮をしました。コロナ前の運動会は、暑い中の長時間の活動であり熱中症の心配がありましたが、工夫した午前日程の運動会実施も良いと感じました。今後のことは、また振り返り、反省をしながら考えていきたいと思っています。当日、少し終了が遅くなり、下校までの間お待たせしてしまったこと、お詫び申し上げます。



今週より、新型コロナウイルスの感染レベルが「レベル1」となり、学習活動の制限が少し緩和されました。非常時引き取り訓練や授業参観・懇談会も、お知らせしました通り実施する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。（学級閉鎖等で実施が難しくなった場合は、改めてお知らせいたします。）

マスクについて

梅雨に入り、今後、蒸し暑い日が続くと思います。これからの季節、熱中症予防を考えていく必要があります。茅ヶ崎市のガイドラインに沿って、マスクの着脱をしていきます。原則「マスクの着用は必要なし」の場面としましては、会話がほとんどなしの状態であり、身体的距離（2メートル以上）が確保できる場合となっています。体育の時間（体育館・校庭ともに）、休み時間の外での遊び、登下校等が該当します。その場合、できるだけ人との距離をあげ、近距離での会話は控えるなどに気をつけながらマスクを外すように、児童に指導していききたいと思います。また、こまめな水分補給や、具合が悪くなったら我慢をしないということも伝えていきます。ご家庭でもお話をいただくと助かります。

水泳指導について

学校日より6月号でもお知らせいたしましたが、今年度の水泳指導は昨年度に引き続き中止とすることになりました。本校における新型コロナウイルス感染状況が不安定であること、また、さまざまな制限（水泳の活動中は、手をつないだり、体を支えたりするなど、密接する活動は行わない。）の中での指導が難しいことが主な理由です。暑い時季、楽しみにしている子どもたちをプールに入れてあげたいという思いと、さまざまな要因を考慮する中での苦渋の決断となりました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。